

製品価値評価法の研究事業

ーデザイン開発手法の簡易化ー

Study of Product value evaluation method

工藤洋司、村中文人、舘山 大、伊藤 健、小松 勇、山形 藍、
森 樹男*、関川浩志*²、加藤哲也*³、蒔苗正子*⁴、成田雅美*⁵、對馬 眞*⁶

(*弘前大学 *² 八戸工業大学 *³ 21 あおもり産業総合支援センター

*⁴ The 企画エルサーチ *⁵ プランニング&プロダクツ乙 *⁶ tecoLLC)

本県中小企業の製品開発は、技術開発が中心となっており、消費者のニーズに合わせた商品開発への取り組みが課題となっている。そこで、製品開発にデザイン手法を取り入れるため、当部では製品の価値を分類し、消費者ニーズとマッチングさせる簡易な手法を開発し取り組んでいる。

平成 23 年度は、製品価値評価法をより活用しやすくするため、県内製品開発に携わる様々な専門家からなる検討委員会を設置し議論を重ね、製品価値評価法の簡単マニュアルをつくることを目標とする。

製品価値評価法

☆伝えるべき製品価値をチェックしてみよう！！☆

製品価値とニーズ

製品の価値	ニーズ
性能的価値	人（趣味）
機能的価値	場（シーン）
情報的価値	モノ（嗜好）
価格的価値	生活
表情的価値	製品

「製品価値評価法チェックシートを活用」
価値とニーズの関連性から
商品価値を導き出す

価値を表現するデザイン開発課題を設定
↓
デザイン企画作成
↓
販売促進ツール決定
↓
デザイン実行（デザイン依頼）